

全国一般大阪

2022年
5月23日
NO.737

全国一般大阪地方労働組合
大阪市中央区本町橋2-23
TEL 06-4301-4655
FAX 06-4301-4656
発行人 福島 憲一
編集人 福島 脇清

2022 春闘要求回答状況 (5/23 現在)

組合・支部	要求額	要求率	一時金要求	諸要求	回答額	回答率	一時金等	提出回答
永大産業	6,000	2.29	夏季2.2ヶ月	一時金基礎額化	◎3,135	1.20		4/4
さかえ清掃			年間5ヶ月	定年延長			難関5ヶ月	4/
常陽興業	5,500	1.30	年間5ヶ月	定年延長	◎3,080	0.73	難関5ヶ月	3/17
泉都興業			年間5ヶ月	定年延長				4/
S Y C	15,000	3.67	5.3ヶ月/年	定年延長	2,860	0.70	年間5ヶ月	5/13
羽曳野委託	15,000	3.09	5.3ヶ月/年	定年延長				3/25
日光	15,000	4.39	5.3ヶ月/年	定年延長				3/25
金岡興業	15,000	3.90	5.3ヶ月/年	定年延長				3/25
河内長野清掃	15,000	6.31	7.0ヶ月/年	定年延長	◎3,000	1.26	年間6か月	5/12
エスワイミハラ	13,500	4.01	5.3ヶ月/年	定年延長				4/14
和泉委託金業商事	15,000	5.20	年間4.5ヶ月	定年延長	9,700	3.36	年間3ヶ月	5/12
黒川乳業	6,000	2.62	夏季2ヶ月	営業手当	◎2,150	0.94	夏12万円	4/15
電子専門学校	13,500	3.71	年間5ヶ月	嘱託社員の賃金増				4/1
トイー産業ホーム	13,500	4.03	夏季3ヶ月	パート一時金10万				3/15
内藤証券	15,000	3.99	夏季3ヶ月	新賃金処遇改定				4/22
ソニーマーケティング	17,500	5.87	年間7.8ヶ月	定年・雇用延長				3/31
日本工業試験所	8,000	3.15		出張手当増	4,000	1.57		3/25
経大生協	13,500	5.48	年4.5ヶ月					4/
アイエスケー	8,000	3.10			◎6,500	2.70		4/14
日本シール	6,500	2.50			◎5,500	1.98		3/
ハイウェイ管制	11,000	3.98		夜間手当増	◎6,806	2.45		4/14
サンビー	10,000	2.99	夏季2ヶ月	要員補充				3/
前川	13,500	5.38	年間3.7ヶ月	福利厚生				3/29
日照	10,000	3.81	夏2ヶ月超					5/
言語交流研究所	13,500	4.26	年間3ヶ月	時給50円増	4,867			4/
サンブラザ	8,500	3.81	年間3ヶ月	時給50円増				4/14
マルカミ物流	13,500		年間4.5ヶ月	みなし残業設定	◎6,000			3/25
都島自動車学校	13,500	4.99		時給50~60円増				3/31
イシイ	10,000	3.72						4/19
興産管理サービス	7,000	3.42						3/15
丸文	13,500	3.38	年間5ヶ月					4/27
新関西国際空港	13,500		年間5ヶ月	無期・正社員化				3/
アレックス	10,000			職場環境改善				4/6
ハニューフード	13,500			パート50円増				4/27
平均	11,797	3.87			4,800	1.68		
32組合支部			27組合支部				12組合	11組合

2022春闘終盤の闘いを勝利しよー！ 格差是正・縮小をはかろう！

2022 春闘を追い上げ、夏季闘争準備を！
2022 春闘は、終盤の闘いとなっている。大手労組は、昨年実績増を獲得し、中堅、中小労組も健闘した闘いを進めている。5月23日現在の全国一般大阪は、33組合要求平均1万1848円(3.87%・28組合)、12組合回答平均4800円(1.68%・11組合)となっている。
この間の闘いでは、ほとんどの組合が昨年実績を上回る回答を引き出し、特に、中小の定昇(4500円)を上回った5割となっている。その要因は、コロナ禍のなかでの物価高と長年の実質賃金が伸び悩んでいることに対する生活・雇用不安への不断のとりくみの結果でもある。引き続き、月内決着と夏季闘争の具体化に向けてとりくみの強化が課題である。

第93回大阪地方メーデーに参加
2022年5月1日、10時から大阪城公園、太陽の広場で第93回大阪地方メーデーが開催された。コロナ感染対策として例年では3万人超規模で行うところ、1万人を上限としていたが、当日は大雨で足元の悪い中、全体で1万2600人の人が集まり2年ぶりのメーデーを盛り上げた。
全国一般大阪では全員で73名の仲間が集結した。日本工業試験所労組33名、サンビー労組15名、大阪電子専門学校労組3名、内藤証券労組2名、マルカミ支部2名、ユニオンおさか12名、本部からは6名が参加した。雨が降りしきる中、全国一般大阪の「のぼり」の周りに我々は集まった。1時間ほど経過したら、太陽の広場を離れて少し大きな広場で、全国一般大阪2022春闘解決促進集会を開催した。

太田書記次長の進行で、福島委員長があいさつ、来賓で府本部公民評の前田副議長が連帯あいさつを行った。続いて各職場の春闘報告や活動報告を行った。(電子専門学校、日本工業試験所、サンビー、内藤証券、マルカミ支部、都島自校支部、退職者会、青年女性部)、そして道脇書記長が全体の総括を行い、池堂副委員長が閉会のあいさつ、最後は福島委員長の団結ガンバローで締めくくった。今春闘の特徴としては、物価高など影響で大手・中小を含めて昨年の実績を上回る回答を引き出しているが、各組合は、本部・地協・単組の連携を強めて団体交渉を強化し賃上げ回答の引き出しに全力で取り組んで、夏季闘争の準備と春闘決着に向けて奮闘していく事が重要となっている。



全国一般評議会

委員長・書記長会議開催

標記の会議を5月15日、自治労会館でWB併用開催、冒頭、福島議長(大阪)は「自治労との組織統合以降、2年毎に会議を開催してきた。全国一般運動の継承発展にむけ、組織強化拡大にとりくんできた。ロシアのウクライナ侵攻問題の最中、国内では軍備増強、改憲を狙う動きがある。またコロナ感染症対策でも失政が続いている。そのため今夏の参議院選協闘争は重要であり、鬼木まこと候補の必勝へとりくもう」と檄を飛ばした。

来賓の自治労本部・青木総合局長は「2022春闘は前年増の闘い。大手は順調、中小・公共民間、交通関連は厳しい闘いであるが、官製春闘ではない。組織強化拡大と参議院選挙(鬼木まこと候補)に全力をあげよう」と呼びかけた。

講演では、市川正人・平和フォーラム(元自治労都本部組織局長)が「国際紛争と平和憲法について考える」で提起した。ロシア・ウクライナ問題や憲法の条文にふれながら労働組合の護憲・平和運動について問題提起を行った。若者世代が集会やデモなどへの参加に関心がない一方、長時間労働や医療・社会保障など社会・政治的課題に関心が高いとした。労働組合は闘いの中で妥協や修正、統一闘争と訓練の結果、合意に向けた「不断の努力」が重要である。そのため、反戦・平和運動の中心軸を労働組合が担うべきであるとした。

続いて、亀崎事務局長が2022春闘中間集計報告(昨年増)と予算について提起した。自治労の組合員減少が続く中で、次年度の予算は自治労全体で厳しくなるとの報告。質疑・討論では、地方労組(徳島、福岡、岐阜、福井、兵庫、大分、山梨)から発言。内容は、今後の全国一般運動への懸念とともに、地方労組の厳しい現状報告もされた。また県本部との関りでは、問題や課題が出される一方で、良好な関係を進めている地方労組の報告もなされた。
会議は、全国一般運動の継承・発展と参議院選挙での「鬼木まこと」の必勝に向けて団結頑張ろうを行い、終了した。

第 21 回大阪地方自治研究集会 参加して

全国一般大阪地方労働組合
書記次長 太田 崇晴

2022年5月7日、ヴィアーレ大阪で第21回大阪地方自治研究集会が開催された。全国一般からは福島委員長、横田副委員長、道脇書記長、西村書記次長、太田書記次長が参加した。最初に自治労府本部中野執行委員長のあいさつでは、人口が大都市に集中している現状に触れ、それに踏まえてサブタイトルでもある「人口減少における公共サービスの役割」について学んで頂きたいと述べた。

第1部の講演として地方自治総合研究所の今井照主任研究員の講演ではデジタル社会と地方自治というテーマで、大阪の人口動向については安定的で小規模でも持続可能な地方自治制度（地方財政制度）の維持が必要で万博やIRに取り組んでいることを危惧していたのが印象的だった。休憩を挟んで第2部は、長内繁樹豊中市長、大阪商業大学公共学部的場啓一教授、(一社)地域政策デザインオフィス田中信一郎代表理事の三者によるパネルディスカッションが行われた。各人がそれぞれ行ってきた取り組みや問題点を提起した上での解決策などを議論していた。長内豊中市長は地域連携の取り組み、NATS（西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市の頭文字を取っている）を事例に隣接する中核市の交流内容を報告し、的場教授は人口減少により自治体の財政は厳しくなっていくことをデータやグラフを基に発表し、田中代表理事は人口減少を踏まえた将来の街づくりをテーマに、地域インフラの将来を議論する場を作ることの重要性を述べていた。質疑応答では自治体と住民の連携でデジタル化のことについての質問が2件ほど出ていた。議論のまとめとして各パネラーの方の発言があり、閉会のあいさつ、団結ガンバローで集会は終了した。

全国一般大阪第2回単組代表者会議に参加を！

日時 2022年5月30日(月) 18時半
場所 全国一般大阪会議室 アルティムディング9階(隣ビル)
内容 2022春闘中間総括、夏季闘争の具体化など

団体交渉等日程

『2022年』
・5/24(火) 18時 前川労組団交
・5/25(水) 18時 前川労組団交
・5/26(木) 14時 パーソルテクノロジー支部団交
18時 サンプラザ労組団交
・5/27(金) 16時 EQWEL支部団交
・6/09(木) 18時 和泉委託清掃労組団交
・6/16(木) 18時半 言語交流研究所労組団交



第26回参議院選挙
立憲民主党全国比例区
自治労組織内候補
おにき まこと
鬼木 誠(前書記長)

地裁・労働委員会日程

◇サンプラザ労組	
・労使安定化協定問題などであつ旋申請	2021/6/15
・不当労働行為救済申立(第36号)	2021/8/5
・第7回あつ旋作業・合意	2022/2/16
・第7回調査	2022/5/12(次回5/12)
◇内藤証券労組	
・第2回不当労働行為救済申立(34号)	2021/7/16
・追加申立(61号)	2021/10/29
・第6回調査(34・61号併合)	2022/4/18(次回5/30)
◇マテロック支部	
・解雇撤回地位保全確認訴訟(堺支部)	2019/7/4
・不当労働行為救済申立	2019/9/2
・府労委勝利命令	2020/5/10
・会社地裁取消訴訟	2021/6/7
・地裁堺支部弁論和解・合意	2022/3/9
・地裁行訴弁論	2022/4/18(次回6/8)
◇シークス支部	
・解雇撤回労働審判申立	2019/5/14
・第3回審判(勝利)	2019/9/2
・地裁最終弁論	2021/12/17
・判決・敗訴	2022/3/28
・控訴・高裁	2022/4/6
◇ホロニクスグループ支部	
・解雇撤回地位保全仮処分申立	2020/9/15
・勝利決定	2021/2/15
・本訴提訴	2021/3/18
・第7回弁論	2022/4/22(次回6/13)
◇ホロニクス・医誠会損害賠償請求訴訟事件	
・損賠訴訟	2020/12/25
・弁論	2022/4/27(次回7/14)
◇都島自動車学校支部	
・不当労働行為救済申立(第24号)	2021/5/12
・第2回審問	2022/4/22(和解5/19)
◇大阪市育成会労組	
・あつ旋申請	2022/1/28
・第2回あつ旋作業	2022/4/13(次回6/1)
◇アクタス支部	
・あつ旋申請	2022/5/12

当面のスケジュール

【2022.5】		
24(火)18:00	WEB 南大阪地域協議会	永大労組
25(水)18:30	北大阪地域協議会	全国一般大阪事務所
26(木)18:30	東南地域協議会	サンビー労組
5/26~27	自治労第162回中央委員会	自治労会館
29(日)10:00	青年女性部野外学習活動	ピースおおさか
13:00	老朽原発廃炉大集会	鞆公園
30(月)18:30	第2回単組代表者会議	全国一般大阪事務所
31(火)16:30	丸文支部弁護士打合せ	弁護士事務所
【2022.6】		
01(水)15:00	府本部執行委員会	PLP会館
18:00	近畿労金全体集会	ホテルモントレ
05(日)17:30	立憲民主党躍進の集い	ホテルニューオータニ
06(月)18:00	全国一般大阪第4回五役会議	全国一般大阪事務所
07(火)18:30	府本部公民評全国一般共同行動委員会	全国一般大阪事務所
09(木)19:00	府本部政策実現決起集会	エルおおさか
10(金)15:00	阪南地域協議会	サンスクエア堺
18:00	第1回役員選考委員会	全国一般大阪事務所
12(日)13:40	原発・核燃からの撤退を！2022関西集会	住まい情報センター
14(火)18:30	大阪労働大学開校	エルおおさか
16(木)13:30	全国一般評議会_四役会議	自治労会館
16:00	府本部第143回中央委員会	ヴィアーレ大阪
17(金)18:00	委託連合執行委員会	大野コミュニティ
18:30	青年女性部幹事会	全国一般大阪事務所
18(土)18:00	ユニオンおおさか執行委員会	全国一般大阪事務所
20(月)16:00	堺市協議	堺市役所
18:30	第9回執行委員会	全国一般大阪事務所